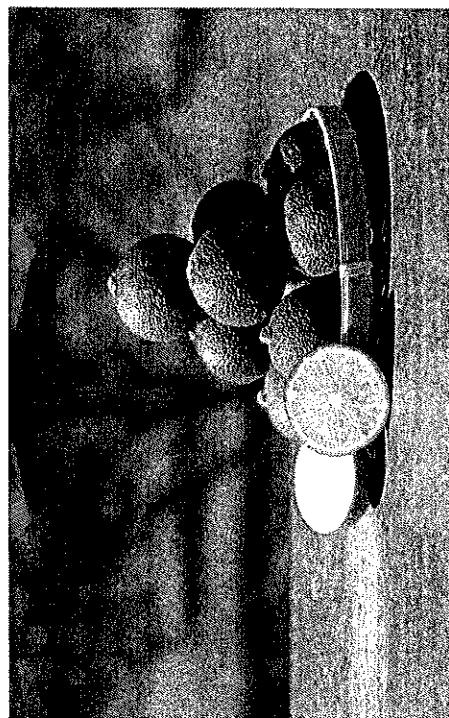


市向日



正料 資明 補説 月算 予9

令和4年度

令和4年度 9月補正予算説明資料 目次

(一般会計)		
総合政策部	総合政策一般事務費	1
	内 LAN運用費	1
総務部	災害予防対策事業	2
福祉部	介護給付事業	2
	「新型コロナ対策」保育環境改善等事業	3
	「新型コロナ対策」保育事業（上町保育所）	3
	「新型コロナ対策」保育事業（細島保育所）	4
健康長寿部	地域介護福祉空間整備交付金事業	4
	介護保険事業特別会計（保険事業勘定）への繰出金	5
養護老人ホームへの措置に要する経費		5
商工観光部	【新型コロナ対策】燃料高騰対策ガソリン等購入助成券発行事業	6
	ひむか一BIZ運営事業	6
ワーケーション推進事業		7
	「新型コロナ対策」ワーケーション利用促進事業	7
	「ワーケーション推進事業」モデル実証事業	8
	「新型コロナ対策」物流事業者燃料高騰等対策事業	8
	日向サンパーク温泉管理運営費	9
	サーフタウン日向推進事業	9
農林水産部	農地利用効率化等支援交付金事業	10
	団塊物流体制整備事業	10
	農産物価格安定対策事業	11
	「新型コロナ対策」地元産農産物応援消費事業	11
	環境保全型農業直接支援対策事業	12
	【新型コロナ対策】県産農畜水産物学校給食提供推進事業	12
	13頁	
(農林水産部)		
林業振興費		13
林道管理費		13
漁業近代化施設整備事業		14
森林づくり推進事業		14
森林管理制度事業		15
森林整備推進事業		15
(建設部)		
急傾斜地崩壊対策事業		16
市道維持管理費		16
駅周辺土地区画整理事業（社会資本整備総合交付金）		17
駅周辺土地区画整理事業（都市再生区画整理事業）		17
消防本部	消防団活性化の推進に要する経費	18
教育委員会	通学支援事業	18
(債務負担行為)		
日向市地域路線バス維持対策補助金		19
日向市資源回収業務委託（缶類・空き瓶ほか）		19
日向市資源回収業務委託（古紙類）		19
日向市資源回収業務委託（プラスチック製容器包装）		19
(特別会計)		
公営住宅事業特別会計		20
介護保険事業特別会計（保険事業勘定）		20
(繰続費)		
下水道事業会計		21

■各事業におけるSDGs（持続可能な開発目標）の掲載について
「第2次日向市総合計画」及び「第2期総合戦略（重点戦略・アクションプラン）」において各施策分野に関連付けたSDGsのうち、最も該当するものを選択して掲載しております。（ただし、一般事務費や施設管理費等の事業については掲載しておりません。）

● SDGsの17の目標

目標 (ゴール)	説明
1 安全な食料供給	【目標1】あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせることを目標としています。
2 経済的・社会的な不平等の解消	【目標2】飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する。 ○適切な土地利用を誘導し、農業や畜産などの食料生産活動を支援し、安全な食糧を確保することを目標としています。
3 健康的・精神的健康	【目標3】あらゆる年齢の全ての人々の健常的な生活を確保し、福祉を促進する。 ○市民の健康維持は保険福利行政の根幹です。国民健康保険制度の運営も市民の健康維持・改善を図ることを目標としています。また、良好な都市環境を保全し市民の健康維持・改善を図ることを目標としています。
4 生涯学習	【目標4】全ての人々への包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、○市民の知的レベルを引き上げるための学校教育と社会教育の両面の取組を目標としています。
5 性別平等	【目標5】ジェンダー平等を達成し、全ての女性及び女児の能力強化（エンパワーメント）を行う。 ○女性や子ども等の弱者の人権を守り、ジェンダー平等を実現するため、行政職員や審議会委員等における女性の役割を増やす取り組みを目標としています。
6 水資源の管理	【目標6】全ての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する。 ○水源地の警備を巡して、安全で清潔な水を継続して供給していくことを目標としています。
7 环境にやさしいエネルギー	【目標7】全ての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する。 ○率先して省エネや再エネ利用を推進するほか、市民の省エネ・再エネ対策を支援するなど、持続可能なエネルギー供給を維持することを目標としています。
8 労働環境の改善	【目標8】包摂的かつ持続可能な経済成長、及び全ての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用（ダイセント・ワーク）を促進する。 ○地域経済の活性化や雇用の創出に取り組むとともに、労働環境の改善に取り組むことを目標としています。

目標 (ゴール)	説明
9 地域活性化	【目標9】強制（レジリエンテ）なインフラ構造、包摂的かつ持続可能な産業化の促進、及びイノベーションの推進を図る。 ○地元企業を支援し、新たな産業やイノベーションを創出する取組を推進することを目標としています。
10 人間の安全	【目標10】各国内及び各国間の不平等を是正する。 ○差別や偏見の解消を推進し、少數意見を吸い上げつつ、不公平・不平等のないまちづくりに取り組むことを目標としています。
11 住まいの安全	【目標11】包摂的で安全かつ強靭（レジリエンテ）で持続可能な都市及び人間居住を実現する。 ○安全で安心して暮らせる、強靭で持続可能なまちづくりに取り組むことを目標としています。
12 安全な運送	【目標12】持続可能な生産消費形態を確保する。 ○環境負荷の削減に向け、持続可能な生産と消費を推進するため、市民一人ひとりが意識や行動を見直すよう啓発に取り組むことを目標としています。
13 気候変動	【目標13】気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる。 ○温室効果ガスの削減といった從来の緩和策のみでなく、気候変動に備えた適応策の検討と策定に取り組むことを目標としています。
14 海洋資源の保護	【目標14】持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する。 ○まちの中で発生した汚染が河川等を通して海洋に流れ出ることがないよう、汚染対策に取り組むことを目標としています。
15 地域団体の回復	【目標15】陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の整備、砂漠化への対処、並びに土地の劣化の阻止。 ○国や周辺自治体、関係団体などと連携して、森林や自然生態系の保護に取り組むことを目標としています。
16 平和と公明さ	【目標16】持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、全ての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的に透明責任のある包摂的な制度を構築する。 ○多くの市民の参画を促進する。暴力や犯罪を減らす取組を目標としています。
17 グローバル・パートナーシップ	【目標17】持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する。 ○持続可能な社会の構築に向け、行政、民間、市民、NPOなどの多くの関係者を結び付け、パートナーシップの推進に取り組むことを目標としています。

4 年度 9月補正予算

(01 一般会計)				(単位:千円)			
所管部局	23 福祉部	所管課	02 こども課	所管部局	24 健康・長寿部	所管課	01 高齢者介護課
款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	03 児童福祉施設費	目	04 高齢者福祉費
事業	大事業	11 安心して子どもを生み育てられる環境づくり					
	中事業	04 子育てと仕事の両立支援					
	小事業	10 「新型コロナ対策】保育事業(細島保育所)					
細節コード	細節等名称	金額	細節コード	細節等名称	金額	細節コード	金額
1001	消耗品費	240	1853065	地域介護・福祉空間整備等事業費助成会	46,380		
1701	併用器具費(一般的事務用)	260					
補正前の額①	補正後の額②	補正額①	補正前の額①	補正後の額②	補正額①	補正後の額②	補正額①
補正額の財源内訳	補正額の財源内訳	補正額の財源内訳	補正額の財源内訳	補正額の財源内訳	補正額の財源内訳	補正額の財源内訳	補正額の財源内訳
補正の理由・目的	公立保育所における新型コロナウイルス感染症対策のため必要な備品購入等を行うことで、乳幼児の感染防止策が講じられ、安全安心な保育が実施される。	○感染防止対策に係る消耗品費(マスク、消毒液など) ○感染防止対策に係る備品購入費(カメラ付き体温計など)	○地域介護・福祉空間整備等事業費補助金 (対象事業所) ・防災改修等支援事業(非常用自家発電設備整備) 認知症高齢者グループホーム 6か所	46,380	46,380	46,380	46,380

4 年度 9月補正予算

(01 一般会計)							
所管部局	23 福祉部	所管課	02 こども課	所管部局	24 健康・長寿部	所管課	01 高齢者介護課
款	03 民生費	項	02 児童福祉費	目	03 児童福祉施設費	目	04 高齢者福祉費
事業	大事業	11 安心して子どもを生み育てられる環境づくり					
	中事業	04 子育てと仕事の両立支援					
	小事業	10 「新型コロナ対策】保育事業(細島保育所)					
細節コード	細節等名称	金額	細節コード	細節等名称	金額	細節コード	金額
1001	消耗品費	240	1853065	地域介護・福祉空間整備等事業費助成会	46,380		
1701	併用器具費(一般的事務用)	260					
補正前の額①	補正後の額②	補正額①	補正前の額①	補正後の額②	補正額①	補正前の額①	補正後の額②
補正額の財源内訳	補正額の財源内訳	補正額の財源内訳	補正額の財源内訳	補正額の財源内訳	補正額の財源内訳	補正額の財源内訳	補正額の財源内訳
補正の理由・目的	公立保育所における新型コロナウイルス感染症対策のため必要な備品購入等を行うことで、乳幼児の感染防止策が講じられ、安全安心な保育が実施される。	○感染防止対策に係る消耗品費(マスク、消毒液など) ○感染防止対策に係る備品購入費(カメラ付き体温計など)	○地域介護・福祉空間整備等事業費補助金 (対象事業所) ・防災改修等支援事業(非常用自家発電設備整備) 認知症高齢者グループホーム 6か所	46,380	46,380	46,380	46,380



関連するSDGs



関連するSDGs

補 正 内 容

4 年度 9月補正予算

(01一般会計)						(単位：千円)		
所管部局			01商工観光部	所管課	01商工港湾課	0003港湾・企業立地係		
款	07商工費	項	01商工費	目	02商工業振興費			
事業	大事業	22企業誘致と次世代産業の育成						
事業	中事業	01企業誘致の推進						
事業	小事業	12「ワーケーション推進事業」モデル実証事業						
細節コード	細節等名称	金額	細節コード	細節等名称	金額	細節コード	細節等名称	金額
0701	講師謝金	52						34,715
0802	普通旅費	395						
1006	印刷製本費	600						
1104	広告料	99						
1206	その他の委託料	195						
1301	使用料及び賃借料	159						
補正前の額①			補正額②	補正後の額(①+②)			補正額①	補正額②
補正額の財源内訳	主な財源	「ワーケーション」モデル実証事業委託金	0	1,500	1,500	0	34,715	34,715
補正額の財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	国庫支出金	県支出金	市債
	1,500	0	0	0	0	27,700	0	0
補正の理由・目的			○物流事業者の燃料高騰の負担緩減に必要な支援に取り組むことで、本市物流網の維持を図る。					
○講師謝金（外部専門家によるセミナー講師謝謝金） ○普通旅費（上記セミナー講師旅費ほか） ○印刷製本費（リーフレット等情報発信ツール印刷） ○広告費（プレスリース経費） ○他の委託料（交流プログラム実施委託業務） ○使用料及び賃借料（車両借上料ほか）						○物流事業者燃料高騰等対策事業補助金 ・トラック（小中型） 450千円（30台×15千円） ・トラック（大型） 27,000千円（900台×30千円） ・RORO船 7,265千円		
補正内容						関連するSDGs 		

4 年度 9月補正予算

(01一般会計)						(単位：千円)		
所管部局			01商工観光部	所管課	01商工港湾課	0003港湾・企業立地係		
款	08土木費	項目	04港湾費	項目	04港湾費	事業	36港湾機能の充実と活用	0003港湾課
事業	大事業	中事業	中事業	小事業	小事業	事業	02物流体制とポートセールスの強化	01港湾費
事業	小事業	12「ワーケーション推進事業」モデル実証事業	06「新型コロナ対策」物流事業者燃料高騰等対策事業	細節コード	細節等名称	細節コード	細節等名称	金額
	1857101	物販事業者燃料高騰等対策事業補助金	1857101	物販事業者燃料高騰等対策事業補助金				
補正前の額①			補正額②	補正後の額(①+②)			補正前の額①	補正額②
補正額の財源内訳	主な財源	「ワーケーション」モデル実証事業委託金	0	1,500	1,500	0	34,715	34,715
補正額の財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源	国庫支出金	県支出金	市債
	1,500	0	0	0	0	27,700	0	0
補正の理由・目的			○物流事業者の燃料高騰の負担緩減に必要な支援に取り組むことで、本市物流網の維持を図る。					
補正内容						関連するSDGs 		



4 年度 9月補正予算

(01一般会計) (単位：千円)				
所管部局	22 農林水産部	所管課	01 農業畜産課	0001 農業振興系
款	06 農林水産業費	項目	01 農業費	目 03 農業振興費
事業	大事業 中事業 小事業	17 農業の振興 01 担い手の育成・確保 13 農地利用効率化等支援交付金事業	17 農業の振興 03 経営安定対策の推進 07 圏域物流体制整備事業	事業 目 01 農業費 目 03 農業振興費
細節コード	細節等名称	金額	細節等名称	金額
1856162	農地利用効率化支援交付金事業補助金	9,338	JA日向地域物流体制整備事業補助金	414
補正前の額①	補正額②	補正後の額((①+②))	補正額①	補正額②
補正額の財源内訳	主な財源	農業利用効率化等支援交付金事業補助金	補正額の財源内訳	主な財源
		認定農業者等による施設の規模拡大や機械・設備の導入に対し、国の補助制度を活用し支援することでの、経営安定化や所得の増大を図る。	JA日向管内は、県内地産地と比較して輸送条件不利地域であることから、生産者の負担を軽減するため輸送に係る運賃の一部を助成しているが、慢性的なドライバー不足や昨今の燃油高騰により物流事業者の輸送コストが上昇していることから、助成額を増額補正する。	
補正の理由・目的	○交付対象者：認定農業者1名（いちご生産者） ○取組内容：A Pハウス（1,425m ² ）本体工事、高設ベンチ設置工事、電気工事及び灌水工事 ○補助率：国3／10	○負担区分：JA日向、市町村、生産者（各1／3） ○本市負担額：（補正後）1,326千円		
補正内容	補正内容	補正内容	補正内容	補正内容

4 年度 9月補正予算

(01一般会計)				
所管部局	22 農林水産部	所管課	01 農業畜産課	0001 農業振興系
款	06 農林水産業費	項目	01 農業費	目 03 農業振興費
事業	大事業 中事業 小事業	17 農業の振興 01 担い手の育成・確保 13 農地利用効率化等支援交付金事業	17 農業の振興 03 経営安定対策の推進 07 圏域物流体制整備事業	事業 目 01 農業費 目 03 農業振興費
細節コード	細節等名称	金額	細節等名称	金額
1856038	JA日向地域物流体制整備事業補助金			
補正前の額①	補正額②	補正後の額((①+②))	補正前の額①	補正額②
補正額の財源内訳	主な財源	農業利用効率化等支援交付金事業補助金	補正額の財源内訳	主な財源
		認定農業者等による施設の規模拡大や機械・設備の導入に対し、国の補助制度を活用し支援することでの、経営安定化や所得の増大を図る。	JA日向管内は、県内地産地と比較して輸送条件不利地域であることから、生産者の負担を軽減するため輸送に係る運賃の一部を助成しているが、慢性的なドライバー不足や昨今の燃油高騰により物流事業者の輸送コストが上昇していることから、助成額を増額補正する。	
補正の理由・目的	○交付対象者：認定農業者1名（いちご生産者） ○取組内容：A Pハウス（1,425m ² ）本体工事、高設ベンチ設置工事、電気工事及び灌水工事 ○補助率：国3／10	○負担区分：JA日向、市町村、生産者（各1／3） ○本市負担額：（補正後）1,326千円		
補正内容	補正内容	補正内容	補正内容	補正内容



4 年度 9月補正予算

(01 -般会計) 所管部局 22 農林水産部 項目 01 農業畜産課				(01 -般会計) 所管部局 22 農林水産部 項目 01 農業畜産課									
款 06 農林水産業費		款 06 農林水産業費		款 06 農林水産業費		款 06 農林水産業費							
事業 大事業 06 農業の振興		事業 中事業 06 環境保全型農業の推進		事業 小事業 01 環境保全型農業直接支援対策事業		事業 小事業 10 「新型コロナ対策」県産農畜水産物学校給食提供推進事業							
細節コード 18900009 環境保全型農業直接支払交付金		細節等名称 478		細節コード 1009 脂材料費		細節等名称 9,362							
補正前の額 ① 1,286 補正後の額(①+②) 1,764													
補正額の財源内訳 極正額の財源内訳	国庫支出金 0		県支出金 359		市債 0		9,362 その他の一般財源 0						
	主な財源 環境保全型農業直接支払交付金 減農業、減化学肥料や有機物を主体とした土づくりなどに取り組む団体に対し交付していく交付金について、交付対象団体の生産者数や面積が変更になつたことに伴い増額補正する。						9,362 その他の一般財源 0						
補正の理由・目的 ○環境保全型農業直接支払交付金(補正額内訳) ・堆肥施用(炭素貯留効果の高い堆肥用に資する施用) 7千円 ・有機農業(化学肥料、化成肥料を使用しない取組) 471千円													
補正内容 ○新材料費(宮崎牛) 12月～2月(4回) ・提供延べ人数 5,403人×4回=21,612人 ・提供量 936.2kg													

4 年度 9月補正予算

(01 -般会計) 所管部局 22 農林水産部 項目 01 農業畜産課				(01 -般会計) 所管部局 22 農林水産部 項目 01 農業畜産課									
款 06 農林水産業費		款 06 農林水産業費		款 06 農林水産業費		款 06 農林水産業費							
事業 大事業 17 農業の振興		事業 中事業 04 農業の振興		事業 小事業 10 「新型コロナ対策」県産農畜水産物学校給食提供推進事業		事業 小事業 10 「新型コロナ対策」県産農畜水産物学校給食提供推進事業							
細節コード 1009 脂材料費		細節等名称 9,362		細節コード 1009 脂材料費		細節等名称 9,362							
補正前の額 ① 0 補正後の額(①+②) 9,362													
補正額の財源内訳 補正額の財源内訳	国庫支出金 0		県支出金 0		市債 9,362		9,362 その他の一般財源 0						
	主な財源 主な財源 主な財源 県産農畜水産物学校給食提供推進事業費補助金												
補正の理由・目的 コロナ禍による需要減少の影響を緩和するため、宮崎牛を小中学校の給食へ提供し、地産地消及び応援消費の促進を図る。													
補正内容 ○新材料費(宮崎牛) 12月～2月(4回) ・提供延べ人数 5,403人×4回=21,612人 ・提供量 936.2kg													



4 年度 9月補正予算

(01 一般会計)												
所管部局	122 豊林水産部	所管課	03 林業水産課	03 林業水産課	0001 林業振興係	02 林業費	目	02 林業費	03 林業水産課	0002 林業土木係	(単位:千円)	
款	06 農林水産業費	項	02 林業費		目	02 林業費	項	02 林業費		目	01 林業総務費	
事業	大事業	18 林業・木材産業の振興			事業	18 林業・木材産業の振興						
	中事業	02 林業経営の改善			事業	01 生産基盤の整備						
小事業	01 林業振興費											
細節コード	細節等名称	金額	細節コード	金額	細節等名称	金額	細節コード	金額	細節等名称	金額	細節等名称	金額
1203 事業委託料	3,270		1402 維持補修工事	9,640								
1525015 林業大学校生生活環境整備負担金	700											
1556196 日向市林業生い手拘束事業補助金	8,700											
補正前の額 ①	9,914		補正額 ②	12,670		補正後の額(①+②)	22,584		補正前の額 ①	5,312	補正額 ②	9,640
補正額の財源内訳	国庫支出金 主な財源	県支出金 森林環境整備与税基金繰入金	市 償	市 儲	そ の 他	市 儉	県支出金 主な財源	0	そ の 他	9,640	そ の 他	14,932
	0	0	0	0	12,670	0	0	0	0	12,640	△ 3,000	
森林環境整備与税を活用し、森林環境教育の実施や林業担い手の継続的な確保を図ることにより、林業の振興を図る。												
補正の理由・目的	○森林環境教育事業業務委託「杉のコサージュ」を市内小中学校の卒業式及び入学式に活用し、併せて森林の必要性と重要性について学ぶ森林環境教育を実施。 ○林業大学校生生活環境整備のための市営住宅修繕費 ○日向市林業担い手対策事業補助金 ・林業従事者下刈作業に対する定額補助金(1日1人当たり2千円) ・林業労働安全装置等整備事業補助金 4,950千円 造林保育施設に係る安全装置等の購入経費に対する補助											開通する SDGs

4 年度 9月補正予算

(01 一般会計)														
所管部局	122 豊林水産部		所管課	03 林業水産課		03 林業水産課	0001 林業振興係		02 林業費	目 02 林業費				
款	06 農林水産業費		項	02 林業費		目	02 林業費		項	02 林業費				
事業	大事業		中事業	18 林業・木材産業の振興		事業	18 林業・木材産業の振興		事業	18 林業・木材産業の振興				
	中事業		小事業	02 林業経営の改善		事業	01 生産基盤の整備		事業	01 生産基盤の整備				
	小事業		細節コード	01 林業振興費		細節等名称	金額		細節コード	金額		細節等名称	金額	
			細節コード	細節等名称		金額	金額		細節コード	金額		細節等名称	金額	
1203 事業委託料	3,270		1402 維持補修工事	9,640										
1525015 林業大学校生生活環境整備負担金	700													
1556196 日向市林業生い手拘束事業補助金	8,700													
補正額の財源内訳	国庫支出金 主な財源	県支出金 森林環境整備与税基金繰入金	市 儉	市 儲	そ の 他	市 優	県支出金 主な財源	0	そ の 他	9,640	そ の 他	14,932		
	0	0	0	0	12,670	0	0	0	0	12,640	△ 3,000			
森林環境整備与税を活用し、森林環境教育の実施や林業担い手の継続的な確保を図ることにより、林業の振興を図る。														
補正の理由・目的	○森林環境教育事業業務委託「杉のコサージュ」を市内小中学校の卒業式及び入学式に活用し、併せて森林の必要性と重要性について学ぶ森林環境教育を実施。 ○林業大学校生生活環境整備のための市営住宅修繕費 ○日向市林業担い手対策事業補助金 ・林業従事者下刈作業に対する定額補助金(1日1人当たり2千円) ・林業労働安全装置等整備事業補助金 4,950千円 造林保育施設に係る安全装置等の購入経費に対する補助											開通する SDGs		



4 年度 9月補正予算

(01 一般会計)		所管部局		所管課		建設課		所管課		建設課		0004 道路保全係	
事業	細節コード	款	項	目	大事業	中事業	小事業	事業	款	項	目	02 道路橋りょう費	02 道路維持費
事業	建設工事費	08 土木費	25 防災体制の充実	01 土木管理費	01 土木建設系	0003 土木建設系	0003 土木建設系	事業	08 土木費	34 利便性の高い道路の整備	02 市道の整備と維持管理	02 市道の整備と維持管理	02 市道の整備と維持管理
事業	新財地区急傾斜地崩壊対策事業	1401 建設工事費	15 急傾斜地崩壊対策事業	2,000	細節コード	細節等名称	金額	事業	16 建設部	16 建設部	01 土木建設系	01 土木建設系	01 土木建設系
事業	事業の進捗を図るため、建設工事費を増額補正し早効完成を目指す。							補正前の額 ①	144,642	補正額 ②	1,800	補正後の額(①+②)	146,442
事業	○建設工事費	37,500		2,000		39,500		補正額の財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他	1,800
事業	主な財源	0	0	1,000	市債	0	0	主な財源	0	0	0	0	1,800
補正の理由・目的	事業の進捗を図るため、建設工事費を増額補正し早効完成を目指す。							補正の理由・目的	日向町の市道において、繁茂した樹木の枝葉の影響により、大型バス通行に支障をきたしていることから、安全確保のために伐採を行う。				
補正の内容	○建設工事費	新財地区急傾斜地崩壊防止工事	L=33m	⇒	63m			補正の内容	○施設維持管理委託料	伊勢ヶ浜御崎外3路線樹木伐採業務委託 L=5,470m			
補正の内容								補正の内容	開運するSDGs	1 住み残りたい まちづくりを			

4 年度 9月補正予算

(01 一般会計) (単位:千円)												
所管部局	16 建設部	所管課	02 建設課	所管課	02 建設課	所管課	02 建設課	所管課	02 建設課	所管課	0004 道路保全係	
款	08 土木費	項	01 土木管理費	目	01 土木総務費	事業	08 土木費	34 利便性の高い道路の整備	02 道路橋りょう費	目	02 道路維持費	
事業	大事業	中事業	小事業	事業	中事業	事業	大事業	02 市道の整備と維持管理	02 市道の整備と維持管理	02 市道の整備と維持管理	02 市道の整備と維持管理	
事業	1401 建設工事費	15 急傾斜地崩壊対策事業	2,000	細節コード	細節等名称	金額	細節コード	細節等名称	金額	細節コード	金額	補正の理由・目的
事業	事業の進捗を図るため、建設工事費を増額補正し早効完成を目指す。			補正前の額 ①	144,642	補正額 ②	1,800	補正後の額(①+②)	146,442			
事業	○建設工事費	新財地区急傾斜地崩壊防止工事	L=33m	⇒	63m			補正額の財源内訳	国庫支出金	県支出金	市債	その他
事業	主な財源	0	0	0	0	0	0	主な財源	0	0	0	0
補正の内容				補正前の額 ①	144,642	補正額 ②	1,800	補正後の額(①+②)	146,442			
補正の内容	開運するSDGs	1 住み残りたい まちづくりを										

4 年度 9月補正予算 【債務負担行為】

4 年度 9月補正予算 【債務負担行為】

所管部局				(単位:千円)
事 項	17 総合政策部	所管課	01 総合政策課	
期 間	令和5年度	限度額	25,000	<p>道の駅とうごうから諸塙村の原や美郷町の神門へ運行する宮崎交通の地域幹線系統バス路線が、令和4年10月から、広域的バス路線へと転換する債務負担行為を設定する。</p> <p>○本象路線 ・道の駅とうごう～（西郷温泉）～塚原 ・道の駅とうごう～（南郷温泉）～神門 ・道の駅とうごう～道の内～泡野</p> <p>○補助対象の運行期間 令和4年10月から令和5年9月末まで</p>

所管部局				(単位:千円)
事 項	18 市民環境部	所管課	04 環境政策課	
期 間	令和5年度	限度額	25,000	<p>現在の委託契約期間が令和4年度末で終了することから、令和5年度以降の契約手続き等に必要な準備行為として設定する。</p> <p>【内容】 指定曜日に資源物集積所及び保管施設（清掃センター・ひゅうがリサイクルセンター）を回り、家庭から排出された古紙類を回収し、中間処理施設に搬入する。</p>

所管部局				(単位:千円)
事 項	18 市民環境部	所管課	04 環境政策課	
期 間	令和5年度から令和7年度	限度額	112,800	<p>現在の委託契約期間が令和4年度末で終了することから、令和5年度以降の契約手続き等に必要な準備行為として設定する。</p> <p>【内容】 指定曜日に資源物集積所を回り、家庭から排出された資源物等（缶類、空き瓶、古布類、ペットボトル、スプレー缶）を回収し、中間処理施設に搬入する。</p>

所管部局				(単位:千円)
事 項	18 市民環境部	所管課	04 環境政策課	
期 間	令和5年度から令和7年度	限度額	92,400	<p>現在の委託契約期間が令和4年度末で終了することから、令和5年度以降の契約手続き等に必要な準備行為として設定する。</p> <p>【内容】 指定曜日に資源物集積所及び保管施設（清掃センター・ひゅうがリサイクルセンター）を回り、家庭から排出された古紙類を回収し、中間処理施設に搬入する。</p>

4 年度 9月補正予算

4 年度 9月補正予算

会計名	公営住宅事業特別会計	所管部局 建設部			所管課 建築住宅課			(単位:千円)		
補正前の額 ①		補正額 ②			補正後の額(①+②)					
392,000		700			392,700					
補正額の財源内訳	主な財源	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源				
		0	0	0	700	0				
補正の理由・目的	市営住宅環境整備一括会計負担金 市営砂利住宅に確保している現入居4戸の退去後に実施する入居前修繕料を計上する。 前修繕料及び現入居4戸の退去後に実施する入居前修繕料を計上する。									

会計名	介護保険事業特別会計(保険事業勘定)	所管部局	健康長寿部	所管課	高齢者あんしん課	補正前の額 ①	補正額 ②	補正後の額(①+②)	補正後の額(①+②)	(単位:千円)
						5,585,000	1,538	5,586,538	5,586,538	
補正額の財源内訳	主な財源	国庫支出金	県支出金	市債	その他	一般財源				
			44	0	0	0				1,494
補正の理由・目的	(1) 令和4年10月に行われる臨時の介護報酬改定に伴い、市が指定する介護保険サービス事業所から受理した届出等の内容を管理するシステムを改修し、県への報告を円滑にすることを目的とする。 (2) 令和3年度の事業実績報告に基づき、支払基金交付金の超過交付分の返還を行う。									
	(1) システム開発委託料 88千円 介護職員処遇改善のための新加算が令和4年10月の介護報酬改定で創設されることに伴い、県に報告するためのシステム改修経費 (2) 支払基金交付金返金 152千円 ・介護給付費分 ・地域支援事業費分 1,298千円									
	<主な事業> ○市営住宅管理運営費 ・修繕料 700千円									
	補正内容									

【継続費】
4 年度 9月補正予算

单位：千円)

所管部局	上下水道局	所管課	下水道課
事項	下水道事業会計		
	総額	年 度	年割額
	169,000	令和4年度	92,500
		令和5年度	76,500

日向市淨化センター水処理施設(送風機)改築事業について、約16か月の工期を要するところから、繰償費を設定する。

○工事内容
 ・機械設備工事 一式
 ・電気設備工事 一式

目的・内容